

施設整備費内訳書

平成 年 月 日

鹿児島市長 殿

グループ名 _____

代表企業代表者又は復代理人 所在地 _____

商号又は名称 _____

氏名 _____ ㊟

単位：円

事業年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	合計
交付金対象内工事						
交付金対象外工事						
合計						

- ※ 金額は円単位とし、端数は切り捨てとする。
- ※ 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。
- ※ 他の様式と関連のある項目の数値は、整合に留意すること。
- ※ 本様式は入札書の提出用封筒に入れ、密封して提出すること。

維持管理・運營業務に係る対価（運営委託料）内訳書

単位：円

費目		維持管理・運営期間総額	
委託料A（固定料金）			
委託料B（変動料金）	提案単価		円/t
合計（＝委託料A＋B）			

※ 金額は円単位とし、端数は切り捨てとする。

※ 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。

※ CD-Rに保存して提出するデータは、Microsoft Excelで読取り可能なものとし、必ず計算式等を残したファイル（本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む。）とするよう留意すること。

※ 他の様式と関連のある項目の数値は、整合に留意すること。

委託料 A (固定料金) 内訳書

(単位：円)

費目	委託料		内容・算定根拠
	(円/四半期)	(円/年)	
<例>人件費			<例> 人件費A 単価：[]円/四半期・人 人員：[]人 人件費B 単価：[]円/四半期・人 人員：[]人
小 計			—

委託料A 合計	委託料 (円/四半期)	委託料 (円/年)	委託料(円) 維持管理・運営期間総額
合計			

- ※ 記載にあたっては、入札説明書及び要求水準書を参照すること。
- ※ 必要に応じ費目を増やして記入すること。
- ※ 金額は円単位とし、端数は切り捨てとする。
- ※ 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。
- ※ 内容・算定根拠は可能な範囲で具体的に記載すること。なお、別紙を用いて説明する場合、様式は任意とする。
- ※ CD-Rに保存して提出するデータは、Microsoft Excelで読取り可能なものとし、必ず計算式等を残したファイル（本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む。）とするよう留意すること。
- ※ 様式14-1-1号様式の「維持管理・運営期間総額」には、網掛け部（黄色）に該当する金額を記入すること。その他、他の様式と関連のある項目の数値は、整合に留意すること。

委託料B（変動料金）内訳書

費目	提案単価 (単位:円/t)	内容・算定根拠
<例>費目A		〇〇〇
合 計		

※ 記載にあたっては、入札説明書及び要求水準書を参照すること。

※ 必要に応じ費目を増やして記入すること。

※ 金額は円単位とし、端数は切り捨てとする。

※ 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。

※ 内容・算定根拠は可能な範囲で具体的に記載すること。なお、別紙を用いて説明する場合、様式は任意とする。

※ CD-Rに保存して提出するデータは、Microsoft Excelで読取り可能なものとし、必ず計算式等を残したファイル（本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む。）とするよう留意すること。

※ 様式14-1-1号様式の「提案単価」には、網掛け部（黄色）に該当する提案単価を記入すること。その他、他の様式と関連のある項目の数値は、整合に留意すること。

SPCの長期収支計画表

事業年度		平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	平成49年度	平成50年度	平成51年度	平成52年度	平成53年度	合計			
期入廃棄物設定量	t/年	16,550	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	66,200	—		
損益計算書	営業収入																									
	委託料																									
	委託料A（固定料金）																									
	委託料B（変動料金）																									
	提案単価	円/t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	営業費用																									
	営業損益																									
	営業外収入																									
	営業外費用																									
	営業外損益																									
	当期利益（税引前）																									
	税務調整																									
	課税損益																									
法人税等																										
当期利益（税引後）																										

事業年度		平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	平成49年度	平成50年度	平成51年度	平成52年度	平成53年度	合計	
キャッシュフロー計算書	Cash-In																							
	当期利益（税引後）																							
	資本金																							
	Cash-Out																							
	当期損失（税引後）																							
	配当前キャッシュフロー																							
	内部留保金清算																							
配当																								
未処分金（内部留保金）																								

事業年度		平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	平成49年度	平成50年度	平成51年度	平成52年度	平成53年度	
残高	未処分金残高																						
評価指標	E I R R																						

※ 本様式外で算定根拠を記載したものの以外の項目については、余白に算出根拠を簡略に明記すること。
 ※ 金額は円単位とし、端数は切り捨てとする。
 ※ A3判・横（A4判に折込み）で作成すること。
 ※ 消費税及び地方消費税は含めず記載すること。また、物価上昇は考慮しないこと。
 ※ CD-Rに保存して提出するデータは、Microsoft Excelで読取り可能なものとし、必ず計算式等を残したファイル（本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む。）とするよう留意すること。
 ※ 他の様式と関連のある項目の数値は、整合に留意すること。
 ※ 可能な範囲で詳細に記入し、項目の追加・削除・変更が必要な場合には適宜行うこと。
 ※ E I R Rは資本金に対する配当の内部収益率とすること。
 ※ 便宜上、市から事業者へ支払う対価のキャッシュ収支は市からの支払いまでの期間のズレを考慮せず、事業を実施した年度に計上すること。
 ※ 施設整備費については記載しないこと。

S P Cの出資構成

No.	出資者		出資金額 (単位:円)	出資比率 (単位:%)
	出資者名	役割		
1		代表企業 [] 企業		
2		構成員 [] 企業		
3		構成員 [] 企業		
4		構成員 [] 企業		
5		構成員 [] 企業		
6		構成員 [] 企業		
7		構成員 [] 企業		
8		構成員 [] 企業		
9		構成員 [] 企業		
10		構成員 [] 企業		
合計			0	0.00%

- ※ 副本では、出資者名を記入しないこと。
- ※ 記入欄が足りない場合は、適宜追加すること。
- ※ 資本金額の合計は、2億円以上とすること。
- ※ 入札参加者の構成員は必ず出資者とすること。
- ※ 代表企業の出資比率については、出資者中最大とすること。
- ※ C D - R に保存して提出するデータは、Microsoft Excelで読取り可能なものとし、必ず計算式等を残したファイル（本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む。）とするよう留意すること。
- ※ 他の様式と関連のある項目の数値は、整合に留意すること。